

【第1部】基礎（Q1～Q20）

句法 Q1. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

二  
一  
レ  
不唯利己、  
亦利人。  
ス  
タ  
ミ  
ナ  
ラ  
ヲ  
タ  
ス  
ヲ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q2. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

死且不畏、  
況其余。  
ス  
ラ  
ツ  
レ  
ン  
ヤ  
ノ  
ヲ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q3. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

賢哉、  
回。

ナル  
カナ

ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q4. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

不  
レ  
唯  
有  
才、  
亦  
有  
徳。

ル  
タ  
ミ  
ナ  
ラ

タ  
リ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q5. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

庶人尚知、  
況君子。

ス  
ラ  
ホ  
ル  
ン  
ヤ  
ヲ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q6. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

豈不樂乎。

ニ  
シ  
カ  
ラ  
ヤ  
レ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q7. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

二 非 独 我 憂、  
一 人 亦 憂。  
ズ リ ノ ラ ル ニ  
モ タ フ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q8. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

禽 獸 且 知 恩、  
レ 況 人。  
ス ラ ツ ル ヲ  
ン ヤ ヲ ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q9. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

大哉、  
其志。

ナル  
カナ

ノ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q10. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

不唯善身、  
亦善天下。

クスル  
タミナ  
ラ

タク  
ス

ヲ

ア 自分を善くするだけでなく、天下も善くする

イ 自分すら善くしない、まして天下は

ウ なんと自分を善くすることよ

読み方

Q11. 傍線部「況」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選び。

小事不<sub>レ</sub>忽、  
況<sub>ニ</sub>大事<sub>ヲ</sub>。

ア まして

イ いはんや

ウ なんぞ

句法

Q12. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

豈<sub>レ</sub>不<sub>ニ</sub>偉<sub>ナ</sub>乎<sub>ヤ</sub>。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q13. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

二  
一  
レ  
非  
唯  
有  
勇、  
亦  
有  
謀。  
ズ  
ル  
ミ  
ニ  
タ  
リ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q14. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

レ  
臣  
尚  
知  
之、  
況  
君。  
ス  
ラ  
ホ  
ル  
ヲ  
ン  
ヤ  
ヲ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q15. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

惜哉、  
其才。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q16. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

草木  
且知春、  
況人。

ア 草木は春を知るだけでなく、人も知る

イ なんと草木が春を知ることよ

ウ 草木でさえ春を知る、まして人は当然だ

句法 Q17. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

レ 豈<sup>ニ</sup>不<sup>ナラ</sup>快<sup>ヤ</sup>乎。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

書き下し Q18. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

二 不<sup>ムル</sup>唯<sup>ダミ</sup>修<sup>ナラ</sup>己<sup>ヲ</sup>、  
一 亦<sup>タ</sup>安<sup>ン</sup>人<sup>ズ</sup>。  
レ

ア 唯だに己を修むるのみならず、亦た人を安んず

イ 己すら修めず、況んや人をや

ウ なんと己を修むることよ

句法 Q19. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

一木且然、  
況国家。

ス  
ラ  
ツ  
リ  
ン  
ヤ  
ヲ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q20. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

美哉、  
山河之固。

ナ  
ル  
カ  
ナ  
メ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q21. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

三 トスルノヲ  
二 不独親其親、  
一  
二 タトス  
一 亦親人之親。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q22. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

スラ  
ツ  
ル  
ンヤ  
ヲヤ  
童子且知、  
況長者。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q23. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

遠哉、  
其道。

キ  
カ  
ナ

ノ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q24. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

三  
二  
一  
不唯信其言、  
二  
一  
亦觀其行。

ズ  
ル  
ミ  
ナ  
ラ

ノ  
ヲ

タ  
ル  
ノ  
ヒ  
ヲ

ア 言葉すら信じない、まして行いは

イ 言葉を信じるだけでなく、行いも見る

ウ なんと言葉を信じることよ

書き下し Q25. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

匹夫不可奪、況三軍。  
スラ カラ フ シンヤ フヤ  
レ レ

ア 匹夫のみならず、亦た三軍

イ なんと匹夫を奪ふことよ

ウ 匹夫すら奪ふべからず、況んや三軍をや

句法 Q26. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

樂哉、友自遠方來。  
シイ カナ ノ リ タル  
ニ 一

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q27. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

三 不 ズルヲミナラ  
二 唯 長  
一 於 武、  
レ 亦 好  
文。 ヲムヲ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q28. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

シキスラ  
ホ  
ル  
ヲ  
レ 賤 者  
尚 知 恥、  
ンヤヲヤ  
況 士。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

読み方

Q29. 傍線部「亦」の読み方を、ひらがなで書いたものを選べ。

不<sup>ルミ</sup>独<sup>ミ</sup>有<sup>ナ</sup>才、  
亦<sup>タ</sup>有<sup>リ</sup>徳。

ア また

イ いはんや

ウ かな

句法

Q30. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

久<sup>シイ</sup>哉<sup>カナ</sup>、  
吾<sup>ヘ</sup>衰<sup>サル</sup>。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q31. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

二 不 一  
レ 唯 身、  
二 亦 垂  
一 名 於 後。

ウスルダミナラヲ  
タルヲ  
ニ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q32. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

一 飯 且 不 忘、  
レ 況 大 恩。

スラツ  
レ  
ンヤヲヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q33. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

レ 豈不痛乎。  
ニ マ シ カ ラ ヤ

ア 痛ましいだけでなく、悲しい

イ なんと痛ましいではないか

ウ 痛ましいことすら、まして悲しい

句法 Q34. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

ニ 一 レ 非唯蓄財、亦積徳。  
ズ タ ル ナ ミ ニ ヲ タ ム ヲ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q35. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

凡人且<sup>スラ</sup>励<sup>ツム</sup>、  
況<sup>ンヤ</sup>英才<sup>ヲヤ</sup>。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q36. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

大<sup>ナル</sup>哉<sup>カナ</sup>、  
堯<sup>レ</sup>之<sup>ル</sup>為<sup>ヤ</sup>君也。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q37. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

レ 故旧且<sup>スラ</sup>不<sup>ツ</sup>遺<sup>レ</sup>、況<sup>ンヤ</sup>親族<sup>ヲヤ</sup>。  
○

ア 古い知人を見捨てないだけでなく、親族も見捨てない

イ なんと古い知人を見捨てないことよ

ウ 古い知人でさえ見捨てない、まして親族は当然だ

句法 Q38. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

二 不<sup>ムル</sup>唯<sup>タミ</sup>改<sup>ナラ</sup>過<sup>チヲ</sup>、  
一 亦<sup>タ</sup>遷<sup>ル</sup>善<sup>ニ</sup>。  
レ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q39. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

婦人尚守節、況丈夫。  
スラ ホ ル ヲ  
レ  
ンヤ  
ヲヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

読み方 Q40. 傍線部「哉」の読み方を、ひらがなで書いたものを選べ。

盛哉、其徳。  
ンナル カナ  
ノ  
ヤ

ア かな

イ また

ウ いはんや

句法 Q41. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

三  
二  
一  
レ

非  
独  
齊  
其  
家、  
亦  
治  
国。

ズ  
リ  
ミ  
ニ  
ノ  
ヲ  
タ  
ム  
ヲ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q42. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

ス  
ラ  
ツ  
シ  
ム  
ン  
ヤ  
ヲ  
ヤ

寸  
陰  
且  
惜、  
況  
歳  
月。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q43. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

豈不偉乎。  
ニ  
ナ  
ヤ

ア 偉大だけでなく、立派だ

イ なんと偉大ではないか

ウ 偉大ですら、まして立派は

句法 Q44. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

不唯強兵、亦富民。  
ニ  
一  
レ  
ク  
ス  
ル  
タ  
ミ  
ナ  
ラ  
ヲ  
タ  
マ  
ス  
ヲ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q45. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

一夫可防、  
況関塞。  
スラ シ グ  
ン ヤ  
ヲ ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q46. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

多哉、  
其間。  
イ カ ナ  
ク コ ト

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q47. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

三 名不唯聞於当時、亦伝於後世。  
二  
一

ハコユル  
タハル

ア 名声は当時に知られなかつただけでなく、後世にも伝わらない

イ なんと名声が当時に知られていたことよ

ウ 名声は当時に知られていただけでなく、後世にも伝わる

句法 Q48. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

スラ  
ツシム  
ヲ  
ンヤヲヤ

レ 蟻且惜命、況人。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q49. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

豈<sup>ニ</sup>不<sup>ナ</sup>壯<sup>ラ</sup>乎<sup>ヤ</sup>。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

書き下し Q50. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

烈<sup>シ</sup>哉<sup>イ</sup>、  
其<sup>ノ</sup>氣<sup>ヤ</sup>。

ア 烈しいかな、其の氣や

イ 烈しきのみならず、其の氣

ウ 烈しきすら、其の氣

句法 Q51. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

不スル唯ミ益ナラ世ニ、  
亦タ及ブ万ニ代一。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q52. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

微スラ賤ツ且レ不テ捨ン、  
況ヤ勲ヲ旧ヤ。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q53. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

速哉、  
其応。

ヤ  
カ  
ナ  
ル  
カ  
ナ  
  
ノ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q54. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

螻蟻  
且慕穴、  
況人。

ス  
ラ  
ツ  
フ  
ヲ  
  
レ  
  
ン  
ヤ  
ヲ  
ヤ

ア 虫が巣穴を慕うだけでなく、人も慕う

イ 虫でさえ巣穴を慕う、まして人は当然だ

ウ なんと虫が巣穴を慕うことよ

句法 Q55. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

三 不 唯 一 時、  
二 亦 利 万 世。  
一

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q56. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

ス  
ツ  
グ  
ラ  
レ  
凡 夫 且 雪 恥、  
ン  
ヤ  
ヲ  
況 志 士。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q57. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

豈<sup>ニ</sup>不<sup>ヒナ</sup>幸<sup>ラ</sup>乎<sup>ヤ</sup>。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q58. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

豈<sup>ムル</sup>唯<sup>フダミ</sup>修<sup>ナ</sup>己<sup>ラン</sup>哉<sup>ヲ</sup>、亦<sup>ヤ</sup>安<sup>タ</sup>人<sup>ンズ</sup>。

ア 自分すら修めない、まして人は

イ なんと自分を修めることよ

ウ 自分を修めるだけでなく、人を安んじもする

句法 Q59. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

樵夫且知道、況学者。  
スラ ツ ル ヲ  
レ  
ンヤ  
ヲヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q60. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

至哉、舜孝。  
レル カナ  
ノ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

読み方 Q61. 傍線部「況」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選び。

老馬且識途、  
況人。

ス  
ラ  
ツ  
ル  
ヲ  
ン  
ヤ  
ヲ  
ヤ

ア いはんや

イ また

ウ かな

句法 Q62. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

不独潔身、  
亦濟世。

ク  
ス  
ル  
イ  
ミ  
ナ  
ラ  
ヲ  
タ  
フ  
ヲ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q63. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

一  
葉 且 知 秋、  
況 人。  
ス  
ラ  
ツ  
ル  
ヲ  
ン  
ヤ  
ヲ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q64. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

豈  
不  
偉  
観  
乎。  
ニ  
ナ  
ラ  
ヤ

ア 壮大だけでなく、美しい

イ なんと壮大な眺めではないか

ウ 壮大ですら、まして美しい

句法 Q65. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

三 不 ナルタミナラ  
二 唯 二  
一 忠 二  
主、 タナリ  
二 亦 二  
信 一  
於 二  
友。 ニ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q66. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

死 スラ  
馬 ツ  
且 フ  
買 ヲ  
之、 ヲ  
レ  
況 シヤケルヲヤ  
生  
者。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q67. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

哀哉、  
其不遇。  
シイカナ  
ノルヤハ  
レ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q68. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

非独愛近、  
亦懷遠。  
ズルミニキラ  
タクキラ  
ニ  
一  
レ

ア 近い者すら愛さない、まして遠い者は

イ なんと近い者を愛することよ

ウ 近い者を愛するだけでなく、遠い者もなつかせる

句法 Q69. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

寒士且守操、況貴顕。  
スラ ツ ル ヲ  
レ  
ンヤ  
ヲヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q70. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

何其明也。  
ゾ  
ラガナル  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

書き下し Q71. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

二  
一  
レ  
不唯成功、  
亦退身。  
ス  
タ  
ミ  
ナ  
ラ  
ヲ  
タ  
ク  
ヲ

ア 唯だに功を成すのみならず、亦た身を退く

イ 功を成すすら、況んや身をや

ウ なんと功を成すことよ

句法 Q72. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

庸人且羞、  
況将相。  
ス  
ラ  
ツ  
ツ  
ン  
ヤ  
ヲ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q73. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

二 豈 二  
一 不 一  
一 丈 一  
一 夫 一  
一 乎 一

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q74. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

三 其 一  
二 德 二  
一 不 一  
二 唯 二  
二 及 二  
一 於 一  
一 一 郷 一  
二 亦 二  
二 及 二  
一 於 一  
一 一 国 一

ア 一つの村にすら徳は及ばない、まして国全体には

イ その徳は一つの村に及ぶだけでなく、国全体にも及ぶ

ウ なんとその徳が一つの村に及ぶことよ

句法 Q75. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

桀紂且亡、  
況凡君。

ス  
ラ  
ツ  
ブ  
ン  
ヤ  
ヲ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q76. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

久哉、  
道不行。

シ  
イ  
カ  
ナ  
ノ  
ル  
ヤ  
ハ  
レ  
レ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q77. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

三 不 三 カツタミナラノヲ  
二 唯 二 タニスシミヲ  
一 分 一  
一 其 二  
二 難、 一  
二 亦 二  
一 共 一  
一 其 二  
二 樂。 一

ア 苦難すら分かたない、まして楽しみは

イ なんと苦難を分かつことよ

ウ 苦難を分かち合うだけでなく、楽しみも共にする

句法 Q78. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

スラツルニ  
レ 涓流且至海、  
ンヤヲヤ  
況大川。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q79. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

豈不盛事乎。  
ニ  
ナ  
一  
ラ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q80. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

賢者且惑、  
ス  
ツ  
フ  
況愚者。  
ン  
ヤ  
ヲ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q81. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

三 非<sup>ザル</sup>独<sup>リ</sup>賢者有<sup>ノミルニ</sup>是<sup>ノ</sup>心也、  
二 人<sup>レ</sup>皆有<sup>リ</sup>之。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q82. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

布衣<sup>スラツル</sup>且<sup>ンヤ</sup>怒、  
況<sup>ヲヤ</sup>万乘之君。

ア 庶民でさえ怒る、まして大国の君は当然だ

イ 庶民が怒るだけでなく、君も怒る

ウ なんと庶民が怒ることよ

句法 Q83. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

大哉、  
孔子聖。

ナル  
カナ

ノ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

書き下し Q84. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

不唯温故、  
亦知新。

ヌ  
タ  
ミ  
ナ  
ラ  
キ  
ヲ

タ  
シ  
キ  
ヲ

ア 故きを温ぬるすら、況んや新しきをや

イ 唯だに故きを温ぬるのみならず、亦た新しきを知る

ウ なんと故きを温ぬることよ

句法 Q85. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

天地尚不能久、而況於人乎。  
スラ ホ シヤコト ルヲンギテヲ ニ ヤ  
レ レ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q86. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

豈不悲乎。  
ニ シカラ ヤ  
レ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q87. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

二  
一  
レ  
ズギ  
フミニ  
モ  
ス  
ヲ  
非徒無益、而又害之。

ア 益すらない、まして害などはない

イ なんと益のないことよ

ウ 益がないだけでなく、そのうえそれをそこなう

句法 Q88. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

ス  
ラ  
ホ  
カ  
ラ  
ン  
ズ  
ン  
ヤ  
ヲ  
ヤ  
小国尚不可輕、況大国。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q89. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

何其盛也。

ソ  
レナ  
ルヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q90. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

豈唯形骸有聾盲哉、夫知亦有之。

ニダニ  
ノミ  
ラン  
ヤ  
レニモ  
タリ

ア どうして体だけに目や耳の不自由があろうか、知にもまたそれがある

イ 体ですら目や耳が不自由だ、まして知はなおさらだ

ウ なんと体に目や耳の不自由があることよ

句法 Q91. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

布衣之交尚不相欺、  
況大国乎。

ハリスラ

ホ

カ

ンヤ

ヲ

ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

書き下し Q92. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

野哉、  
由也。

ナルカナ

ヤ

ア 野なるのみならず、由や

イ 野なるかな、由や

ウ 野なるすら、況んや由をや

句法 Q93. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

不<sup>クス</sup>独<sup>ミ</sup>竭<sup>ミ</sup>力<sup>ナラ</sup>、  
亦<sup>タ</sup>尽<sup>クス</sup>財<sup>ヲ</sup>。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q94. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

臣<sup>スラ</sup>死<sup>ツ</sup>且<sup>ケ</sup>不<sup>レ</sup>避<sup>ケ</sup>、  
卮<sup>クン</sup>酒<sup>ザン</sup>安<sup>ズ</sup>足<sup>ル</sup>辞<sup>ニ</sup>。

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q95. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

直哉、  
史魚。

ナル  
カナ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q96. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

豈  
唯不顧其身哉、  
亦忘其家。

ル  
フ  
ダ  
チ  
ラン  
ミ  
ノ  
ヲ  
ヤ  
タ  
ル  
ノ  
ヲ

ア わが身すら顧みる、まして家は

イ なんとわが身を顧みないことよ

ウ わが身を顧みないだけでなく、家のことも忘れる

句法 Q97. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

牛羊且恋親、  
況人。

ス  
ラ  
ツ  
フ  
ヲ  
レ  
ン  
ヤ  
ヲ  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

句法 Q98. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

至哉、  
徳之盛也。

レ  
ル  
カ  
ナ  
ン  
ナ  
ル  
ヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）

現代語訳 Q99. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

三 不クル唯タミ享ナラ其利、  
二 亦ノ受ヲ其害。  
一  
二 亦タ受ク其害。  
一

ア 利益を受けるだけでなく、害も受ける

イ 利益すら受けない、まして害は

ウ なんと利益を受けることよ

句法 Q100. 次の漢文の句法を、後のア～ウから選べ。

聖人且スラ有過、  
レ 況ツ凡人。  
ンヤ  
ヲヤ

ア 累加（～だけでなく…も）

イ 抑揚（～すら、まして…）

ウ 詠嘆（なんと…だなあ）